

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 テレビ東京ブロードバンド株式会社

コード番号 3786 URL <http://www.txbb.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 雅夫

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理ユニット 広報・IR部長

(氏名) 渡辺 豪

TEL 03-5733-3888

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,184		111		114		88	
21年3月期第2四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	2,589.43	
21年3月期第2四半期		

(注) 当社は、21年3月期第2四半期は四半期財務諸表を作成していないため、21年3月期第2四半期の経営成績については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	1,354	969	71.6	28,444.69
21年3月期	1,376	881	64.1	25,855.25

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 969百万円 21年3月期 881百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		0.00	0.00
22年3月期		0.00			
22年3月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,850		100		96		71		2,082.11

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	無
以外の変更	無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	34,100株	21年3月期	34,100株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	株	21年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	34,100株	21年3月期第2四半期	34,100株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ[定性的情報・財務諸表等]3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による景気浮揚策などもあり、一部の産業・企業に収益回復の兆しが見られますが、為替動向の不透明感や雇用・所得環境の厳しさから、依然、景気の下振れリスクがある状態で推移いたしました。

このような経済状況の下で当社は、テレビ東京グループのIT戦略企業として、株式会社テレビ東京との業務提携を深め、モバイル&インターネット分野へ経営資源を投下してまいりました。前事業年度に引き続き、既存事業のスクラップ&ビルドを積極的に推進するとともに、新規サービス開発の準備を着実に進めました。特に利益面においては、前事業年度内に行った事業再編、組織再編の効果、及び、適切なコスト管理を行い、堅調に推移しました。

その結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高1,184,716千円、営業利益111,455千円、経常利益114,415千円、四半期純利益88,299千円となりました。

(注)当社は、前年同四半期は四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較については記載しておりません。

各事業区分における取り組みは以下の通りであります。

コンテンツ事業

当事業におきましては、モバイル向けコンテンツ配信サービスのさらなる拡充に注力しました。

モバイル向けコンテンツ配信サービスでは、平成21年3月にオープンした「きせかえ キャラクター」「きせかえSNOOPY」等の新規サイトが堅調に推移し、アニメ分野では、昨年オープンしたモバイルサイト「REBORN!アニメモバイル」が堅調に推移しました。テレビ東京公式モバイルサイト「てれともばいる」では、番組連動施策を積極的に推進し、「ピラメキーノ」「ゴッドタン」等の若年層向け番組コンテンツにおいて、従量課金型のコンテンツ配信が堅調でした。

一方、EC・物販事業は、平成21年4月に開始したECサイト「おかいものSNOOPY」が堅調に推移したものの、「Snoopy cafe」ブランドによるマーチャンダイジング展開は苦戦し、EC・物販事業全体では伸び悩むこととなりました。

なお、EC・物販事業の再構築を図るべく、改めて当該事業の検討を行い、11月6日付けで飲食店「Snoopy cafe」を営む株式会社パコマの株式譲渡を実施しております。

メディア事業

当事業におきましては、テレビ東京公式ホームページ、「あにてれ」等の企画・開発・制作・運用受託、システムソリューションの受託を中心に取り組みました。

テレビ東京公式ホームページ受託事業においては、テレビ東京より、10月編成の新番組にかかるホームページ制作等を中心に堅調に推移しました。

また、7月～8月において実施されたテレビ東京のバラエティ番組「やりすぎコージー」のイベント「やりすぎフェスタ2009」にて、イベント及びインターネット広告にかかる広告代理案件を成立させる等、インターネット広告事業の企画、開発業務も着実に推進しました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の分析

資産

当第2四半期会計期間末の資産合計につきましては、前事業年度末に比べ21,523千円減少し、1,354,943千円となりました。流動資産は、預け金の増加等により1,134,467千円となりました。固定資産は、ソフトウェアの償却による減少等により220,475千円となりました。

負債

当第2四半期会計期間末の負債合計につきましては、前事業年度末に比べ109,823千円減少し、384,979千円となりました。流動負債は、短期借入金の減少、本社移転損失引当金の減少等により380,502千円となりました。固定負債は、4,477千円となりました。

純資産

当第2四半期会計期間末の純資産合計につきましては、四半期純利益計上に伴う利益剰余金の増加等により、前事業年度末に比べ88,299千円増加し969,963千円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物は、期首に比べ72,431千円増加し153,066千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、201,953千円の収入となりました。主な収入要因は、税引前四半期純利益89,447千円、減価償却費26,859千円であり、主な支出要因は、本社移転損失引当金の減少額11,240千円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、53,875千円の支出となりました。主な支出要因は、貸付けによる支出33,804千円、有形固定資産の取得による支出30,961千円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、75,646千円の支出となりました。主な支出要因は、短期借入金の純減による支出55,646千円、長期借入金の返済による支出20,000千円であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社は、当期下期においても、事業の基本方針であるテレビ東京との業務提携の一層の強化を推進してまいります。事業推進体制は、コンテンツ特性等に応じた「コンテンツ」「アニメ」「クロスメディア」の3軸とし、各事業ユニットがそれぞれの分野で、コンテンツ・人・インフラへの再投資を行い、成長性を高めてまいります。

今後の見通しにつきましては、企業業績に底打ち感が見られるものの、雇用情勢の悪化、個人消費の冷え込み等の懸念事項が存在し、依然、経済情勢、広告市場等、事業環境の先行きは不透明感が強いと認識しており、また、下期における新規サービス投入にかかる費用計上等もあることから、平成21年5月14日に発表しました業績予想に変更はありません。

今後の経済情勢、計画の進捗状況を見極めた上で、修正開示が必要な場合は、改めて公表いたします。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 . 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位 : 千円)

当第 2 四半期会計期間末
 (平成21年 9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	34,410
売掛金	491,876
商品	27,696
制作勘定	351,203
預け金	118,656
繰延税金資産	22,486
その他	121,152
貸倒引当金	33,014
流動資産合計	1,134,467
固定資産	
有形固定資産	46,057
無形固定資産	67,245
投資その他の資産	
敷金	102,023
その他	42,372
貸倒引当金	37,222
投資その他の資産合計	107,172
固定資産合計	220,475
資産合計	1,354,943
負債の部	
流動負債	
買掛金	279,683
短期借入金	36,000
債務保証損失引当金	7,095
その他	57,722
流動負債合計	380,502
固定負債	
長期未払金	4,477
固定負債合計	4,477
負債合計	384,979
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,483,500
利益剰余金	513,536
株主資本合計	969,963
純資産合計	969,963
負債純資産合計	1,354,943

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

	当第 2 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)
売上高	1,184,716
売上原価	725,482
売上総利益	459,234
販売費及び一般管理費	347,778
営業利益	111,455
営業外収益	
受取利息	1,937
業務受託手数料	1,111
雑収入	2,329
営業外収益合計	5,378
営業外費用	
支払利息	406
業務支援費用	238
事務所移転費用	1,772
営業外費用合計	2,417
経常利益	114,415
特別損失	
減損損失	603
貸倒引当金繰入額	16,325
債務保証損失引当金繰入額	7,095
和解金	943
特別損失合計	24,968
税引前四半期純利益	89,447
法人税等	1,147
四半期純利益	88,299

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	596,583
売上原価	372,740
売上総利益	223,843
販売費及び一般管理費	176,210
営業利益	47,632
営業外収益	
受取利息	1,008
業務受託手数料	277
雑収入	1,794
営業外収益合計	3,080
営業外費用	
支払利息	179
業務支援費用	59
事務所移転費用	1,772
営業外費用合計	2,011
経常利益	48,701
特別損失	
減損損失	603
貸倒引当金繰入額	16,325
債務保証損失引当金繰入額	7,095
和解金	943
特別損失合計	24,968
税引前四半期純利益	23,733
法人税等	575
四半期純利益	23,157

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	89,447
減価償却費	26,859
貸倒引当金の増減額(は減少)	14,528
債務保証損失引当金の増減額(は減少)	7,095
本社移転損失引当金の増減額(は減少)	11,240
受取利息及び受取配当金	1,937
支払利息	406
減損損失	603
売上債権の増減額(は増加)	12,502
たな卸資産の増減額(は増加)	5,526
仕入債務の増減額(は減少)	14,712
その他	44,707
小計	192,158
利息及び配当金の受取額	1,974
利息の支払額	59
法人税等の還付額	7,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	201,953
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	30,961
無形固定資産の取得による支出	3,500
貸付けによる支出	33,804
貸付金の回収による収入	4,779
関係会社株式の売却による収入	5,000
敷金の回収による収入	4,610
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,875
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	55,646
長期借入金の返済による支出	20,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,646
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	72,431
現金及び現金同等物の期首残高	80,635
現金及び現金同等物の四半期末残高	153,066

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」
 前連結会計年度に係る連結財務諸表
 (要約)連結貸借対照表

(単位：千円)

前連結会計年度末に係る
 要約連結貸借対照表
 (平成21年3月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	80,635
売掛金	504,693
商品	21,551
制作勘定	351,821
繰延税金資産	22,998
その他	147,540
貸倒引当金	13,437
流動資産合計	1,115,803
固定資産	
有形固定資産	53,894
無形固定資産	76,668
投資その他の資産	
敷金	106,633
その他	32,977
貸倒引当金	7,487
投資その他の資産合計	132,123
固定資産合計	262,686
資産合計	1,378,489
負債の部	
流動負債	
買掛金	264,013
短期借入金	111,646
債務保証損失引当金	28,804
本社移転損失引当金	42,157
その他	38,703
流動負債合計	485,325
固定負債	
長期未払金	4,477
固定負債合計	4,477
負債合計	489,802
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,483,500
利益剰余金	594,812
株主資本合計	888,687
純資産合計	888,687
負債純資産合計	1,378,489

前年同四半期に係る連結財務諸表
 (1) 四半期連結損益計算書
 (前第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	1,711,325
売上原価	1,255,974
売上総利益	455,350
販売費及び一般管理費	556,913
営業損失()	101,562
営業外収益	
受取利息	5,047
雑収入	239
営業外収益合計	5,287
営業外費用	
支払利息	1,986
持分法による投資損失	14,397
雑損失	613
営業外費用合計	16,997
経常損失()	113,272
特別利益	
関係会社株式売却益	6,813
特別利益合計	6,813
特別損失	
固定資産除却損	637
減損損失	1,575
関係会社株式売却損	1,466
和解金	19,000
特別損失合計	22,679
税金等調整前四半期純損失()	129,139
法人税等	78,216
四半期純損失()	50,922

(前第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	830,944
売上原価	597,149
売上総利益	233,795
販売費及び一般管理費	257,212
営業損失()	23,417
営業外収益	
受取利息	2,625
雑収入	80
営業外収益合計	2,705
営業外費用	
支払利息	807
持分法による投資損失	5,965
雑損失	136
営業外費用合計	6,910
経常損失()	27,621
特別利益	
関係会社株式売却益	6,813
特別利益合計	6,813
特別損失	
和解金	19,000
特別損失合計	19,000
税金等調整前四半期純損失()	39,808
法人税等	51,763
四半期純利益	11,954

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 千円)

前第 2 四半期連結累計期間
(自 平成20年 4 月 1 日
至 平成20年 9 月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 ()	129,139
減価償却費	38,826
のれん償却額	68,820
貸倒引当金の増減額 (は減少)	4,401
返品調整引当金の増減額 (は減少)	2,537
修繕引当金の増減額 (は減少)	1,070
受取利息及び受取配当金	5,047
支払利息	1,986
持分法による投資損益 (は益)	14,397
関係会社株式売却損益 (は益)	5,346
固定資産除却損	637
減損損失	1,575
売上債権の増減額 (は増加)	101,889
たな卸資産の増減額 (は増加)	23,178
仕入債務の増減額 (は減少)	44,623
その他	27,532
小計	97,624
利息及び配当金の受取額	5,020
利息の支払額	1,240
法人税等の支払額	12,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	89,199
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	748
無形固定資産の取得による支出	8,840
投資有価証券の売却による収入	13,621
貸付金の回収による収入	1,974
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	33,827
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,833
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (は減少)	78,332
長期借入金の返済による支出	31,998
配当金の支払額	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	110,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	18,676
現金及び現金同等物の期首残高	716,625
現金及び現金同等物の四半期末残高	735,301